

目 次

はじめに

1 計画の策定にあたって

(1) 計画の趣旨	7
(2) 計画の性格	8
(3) 計画の期間	8
(4) 主な用語の解説	9

2 計画の背景

(1) 国の動き	13
(2) 東京都の動き	13
(3) 調布市の動き	14
(4) 配偶者暴力をめぐる現状	15

3 計画の基本的な考え方

(1) 基本目標	27
(2) 計画の体系	28

4 施策の展開

基本目標Ⅰ 配偶者暴力の未然防止と早期発見のための体制づくり	31
1 施策の方向「暴力未然防止のための意識啓発の推進」	32
2 施策の方向「早期発見のための体制づくり」	33
基本目標Ⅱ 多様な相談体制と安全な保護体制づくり	34
1 施策の方向「被害者の状況に応じた多様な相談体制の整備」	35
2 施策の方向「安全確保のための体制の整備」	36
基本目標Ⅲ 自立に向けての支援体制づくり	37
1 施策の方向「安全に生活するための支援」	38
2 施策の方向「子どものケア体制の充実」	40
3 施策の方向「総合的な支援のための支援関係機関の連携」	41

参考資料

1 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律	45
2 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護のための施策 に関する基本的な方針（概要）	59
3 調布市DV防止及び被害者支援基本計画策定検討委員会要綱	67
4 「調布市配偶者暴力防止及び被害者支援基本計画」策定経過	69



表紙・本編イラスト

小山田 茂さん（調布市柴崎在住）の作品です。

小山田さんは、平成17年度の男女共同参画推進センター主催講座「定年後のわくわくライフ」を受講後、その講座の参加者によるサークルの立ち上げに携わり、現在もメンバーとして活動されています。

平成20年度から男女共同参画推進センター主催の輝きフェスタにおいて実行委員を務め、輝きフェスタのポスターやパンフレットのデザインを担当されています。